1879年に最初建設されたが，竹瓦温泉は別府の温泉文化の象徴である。1938年に建物は改装され，元の竹屋根葺きの屋根は瓦に置き換えられた。浴場の中には砂風呂と温泉の両方がある。

　竹瓦温泉は観光客の目的地でありまた地元の地域交流の中心でもある。別府の多くの公共温泉にあるように，二階は地域交流のための広間である。この組み合わせは別府独特のものである。そこでは地元住民が風呂につかり，町内会や行事を開く場所となっている。